

DPCにおける高額な新規の医薬品等への対応について

1 新規に薬価収載された医薬品等については、DPC/PDPSにおける診療報酬点数表に反映されないことから、一定の基準に該当する医薬品等を使用した患者については、包括評価の対象外とし、次期診療報酬改定までの間、出来高算定することとしている。

- 前年度に使用実績のない医薬品等は、当該医薬品等の標準的な使用における薬剤費（併用する医薬品を含む）の見込み額が、使用していない症例の薬剤費の84%tileを超えること。
- 包括評価の対象外とするか否かは、個別DPC（診断群分類）毎に判定するものとする。

2 平成27年5月26日及び6月26日に新たに効能が追加された医薬品、平成27年7月31日に公知申請が受理された医薬品並びに平成27年8月31日薬価収載を予定している医薬品等のうち以下に掲げるものは、上記基準に該当する。よって、これらの薬剤を使用した患者であって当該薬剤に対応する出来高算定対象診断群分類に該当するものについては、次期診療報酬改定までの間、出来高算定することとしてはどうか。

銘柄名	成分名	規格単位	薬価	効能効果	用法用量	1回投与当たりの標準的な費用(A)	平均在院日数を加味した1入院当たり標準的費用		包括範囲薬剤の84%tile値	
							出来高算定対象診断群分類	仮想投与回数(日数)(B)		標準的費用(A×B)
注射用レザフィリン100mg	タラボルフィンナトリウム	100mg 1瓶	387,208円	化学放射線療法又は放射線療法後の局所遺残再発食道癌	成人にはタラボルフィンナトリウムとして40mg/m ² を1回静脈内注射する。静脈内注射4~6時間後にレーザー光を病巣部位に照射する。	387,208円/回	060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）			
							060010xx01x3xx	5.00回	1,936,040円	1,478,303円
							060010xx01x4xx	3.00回	1,161,624円	798,566円
							060010xx02x3xx	3.00回	1,161,624円	607,384円
							060010xx02x40x	1.00回	387,208円	236,038円
							060010xx02x41x	2.00回	774,416円	518,122円
							060010xx97x3xx	3.00回	1,161,624円	603,683円
							060010xx97x40x	1.00回	387,208円	200,935円
							060010xx97x41x	2.00回	774,416円	514,248円
							060010xx99x30x	1.00回	387,208円	186,989円
							060010xx99x31x	2.00回	774,416円	386,986円
							060010xx99x40x	1.00回	387,208円	126,247円
060010xx99x41x	1.00回	387,208円	260,746円							
ベグイントロン皮下注用50μg/0.5mL用	ベグインターフェロナルファ-2b（遺伝子組換え）	50μg 1瓶（溶解液付）	15,634円	悪性黒色腫における術後補助療法	[悪性黒色腫] 通常、成人には、ベグインターフェロナルファ-2b（遺伝子組換え）として、8週目までは1回6μg/kgを週1回、9週目以降は1回3μg/kgを週1回、皮下投与する。本剤の投与に際しては、患者の状態を考慮し、減量、中止等の適切な処置を行うこと。	8週目まで=90,792円/回 9週目以降=45,396円/回	全ての診断群分類番号			
ベグイントロン皮下注用100μg/0.5mL用		100μg 1瓶（溶解液付）	30,332円				「悪性黒色腫における術後補助療法」は、対象DPCが特定できないため、全包括診断群分類の包括範囲薬剤費を用いて判定を行った。			
ベグイントロン皮下注用150μg/0.5mL用		150μg 1瓶（溶解液付）	45,396円							

銘柄名	成分名	規格単位	薬価	効能効果	用法用量	1回投与当たりの標準的な費用(A)	出来高算定対象診断群分類	平均在院日数を加味した1入院当たり標準的費用		包括範囲薬剤の84%ile値
								仮想投与回数(日数)(B)	標準的費用(A×B)	
ベルケイド注射用3mg	ボルテゾミブ	3mg 1瓶	169,646円	マン托ル細胞リンパ腫	マン托ル細胞リンパ腫 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人に1日1回、ボルテゾミブとして1.3mg/m ² (体表面積)を1、4、8、11日目に静脈内投与した後、10日間休薬(12~21日目)する。この3週間を1サイクルとし、6サイクルまで(6サイクル目に初めて奏効が認められた場合は8サイクルまで)投与を繰り返す。本剤は最低72時間空けて投与すること。なお、静脈内投与が困難な場合には、皮下投与することもできる。	169,646円/回	130030 非ホジキンリンパ腫			
							130030xx97x2xx	16.00回	2,765,132円	1,265,731円
							130030xx97x3xx	10.00回	1,734,557円	1,168,766円
							130030xx97x40x	11.00回	2,683,072円	1,659,552円
							130030xx97x41x	16.00回	3,803,624円	2,939,600円
							130030xx99x2xx	8.00回	1,382,566円	171,055円
							130030xx99x30x	4.00回	691,283円	314,599円
							130030xx99x31x	8.00回	1,382,566円	660,451円
							130030xx99x40x	4.00回	950,906円	614,047円
130030xx99x41x	8.00回	1,901,812円	1,145,988円							
ラジカット注30mg ラジカット点滴静注 バッグ30mg	エダラボン	30mg 20mL 1管 30mg 100mL 1 キット	5,893円	筋萎縮性側索硬化症(ALS)における機能障害の進行抑制	筋萎縮性側索硬化症(ALS)における機能障害の進行抑制 通常、成人に1回2管(エダラボンとして60mg)を適量の生理食塩液等で用時希釈し、60分かけて1日1回点滴静注を行う。本剤投与と休薬の組み合わせを1クールとし、これを繰り返す。通常、第1クールは14日間連日投与した後14日間休薬し、第2クール以降は14日間のうち10日間投与した後14日間休薬する。	11,786円/日	010155 運動ニューロン疾患等			
			010155xxxx00x				14.00回	165,004円	62,331円	
			010155xxxx01x				14.00回	165,004円	160,859円	
010155xxxx10x	14.00回	165,004円	77,827円							
オフエブカプセル100mg オフエブカプセル150mg	ニンテダニブ エタンスルホン酸塩	100mg 1カプセル 150mg 1カプセル	4,383円 6,574円	特発性肺線維症	通常、成人にはニンテダニブとして1回150mgを1日2回、朝・夕食後に経口投与する。なお、患者の状態によりニンテダニブとして1回100mgの1日2回投与へ減量する。	13,149円/日	040110 間質性肺炎			
			040110xxxx0xx				23.00回	302,422円	104,885円	
			040110xxxx1xx				34.37回	451,924円	407,770円	

銘柄名	成分名	規格単位	薬価	効能効果	用法用量	1回投与当たりの標準的な費用(A)	出来高算定対象診断群分類	平均在院日数を加味した1入院当たり標準的費用		包括範囲薬剤の84%ile値
								仮想投与回数(日数)(B)	標準的費用(A×B)	
ファリーダックカプセル10mg ファリーダックカプセル15mg	パノピノスタット乳酸塩	10mg 1カプセル 15mg 1カプセル	36,584円 54,876円	再発又は難治性の多発性骨髄腫	ボルテソミブ及びデキサメタゾンとの併用において、通常、成人にはパノピノスタットとして1日1回20mgを週3回、2週間(1、3、5、8、10及び12日目)経口投与した後、9日間休薬(13～21日目)する。この3週間で1サイクルとし、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。	73,168円/日	130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物			
							130040xx97x5xx	18.00回	3,358,064円	2,093,925円
							130040xx99x50x	9.00回	1,678,654円	932,541円
							130040xx99x51x	13.00回	2,481,397円	1,523,112円
(※) 併用する医薬品の費用を含む										
ハーボニー配合錠	レジバスビルアセトン付加物ソホスプリル	1錠	80,171円	セログループ1(ジェノタイプ1)のC型慢性肝炎又はC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善	通常、成人には1日1回1錠(レジバスビルとして90mg及びソホスプリルとして400mg)を12週間経口投与する。	80,171円/日	060295 慢性C型肝炎			
							060295xx97x0xx	26.26回	2,105,298円	159,087円
							060295xx97x1xx	23.61回	1,892,844円	161,799円
							060295xx99x0xx	11.86回	950,832円	51,282円
060295xx99x1xx	11.36回	910,746円	113,856円							
ヤーボイ点滴静注液50mg	イピリムマブ(遺伝子組換え)	50mg10mL 1瓶	485,342円	根治切除不能な悪性黒色腫	通常、成人にはイピリムマブ(遺伝子組換え)として1日1回3mg/kg(体重)を3週間間隔で4回点滴静注する。	1,456,026円/回	全ての診断群分類番号			
							「根治切除不能な悪性黒色腫」は、対象DPCが特定できないため、全包括診断群分類の包括範囲薬剤費を用いて判定を行った。			
アコアラン静注用600	アンチトロンビンガンマ(遺伝子組換え)	600国際単位1瓶(溶解液付)	32,999円	先天性アンチトロンビン欠乏に基づく血栓形成傾向 アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群(DIC)	本剤を添付の注射用水で溶解し、緩徐に静注もしくは点滴静注する。 1. 先天性アンチトロンビン欠乏に基づく血栓形成傾向1日1回24～72国際単位/kgを投与する。 2. アンチトロンビン低下を伴う播種性血管内凝固症候群(DIC)通常、成人には、1日1回36国際単位/kgを投与する。なお、患者の状態に応じて適宜増減するが、1日量として72国際単位/kgを超えないこと。	98,997円/日	130130 凝固異常(その他) 130100 播種性血管内凝固症候群			
							130100xxxx0xx	22.98回	2,274,951円	183,529円
							130100xxxx1xx	38.24回	3,785,645円	440,944円
							130100xxxx2xx	38.62回	3,823,264円	894,026円
							130100xxxx4xx	37.87回	3,749,016円	1,435,594円
							130130xxxx0xx	13.72回	1,358,239円	140,189円
							130130xxxx1xx	56.89回	5,631,939円	1,549,764円

3 平成27年8月31日に薬価収載を予定している医薬品のうち、類似薬効比較方式により薬価が設定され、かつ、当該類似薬に特化したDPCが既に設定されている以下に掲げるものは、当該DPCにおいて算定することとしてはどうか。

銘柄名	成分名	規格単位	薬価	効能効果	用法用量	1回投与当たりの標準的な費用 (A)	出来高算定対象 診断群分類	平均在院日数を加味した 1入院当たり標準的費用		包括範囲薬剤 の 84%tile値
								仮想投与回数 (日数) (B)	標準的費用 (A×B)	
ファリーダックカプセル10mg ファリーダックカプセル15mg	パノピノスタット乳酸塩	10mg 1カプセル 15mg 1カプセル	36,584円 54,876円	再発又は難治性の多発性骨髄腫	ボルテゾミブ及びデキサメタゾンとの併用において、通常、成人にはパノピノスタットとして1日1回20 mgを週3回、2週間（1、3、5、8、10及び12日目）経口投与した後、9日間休薬（13～21日目）する。この3週間を1サイクルとし、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。	73,168円/日	130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物			本剤は類似薬効比較方式(I)により薬価が算定され、類似薬が「ボルテゾミブ」であったことから、130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物の「ボルテゾミブ」による分岐を選択する。